

令和8年熊本地震の影響により

九州地方整備局・熊本地方気象台・熊本県土木部

# 洪水・大雨・高潮・土砂災害の危険性が高まっています！

## 洪水・大雨

球磨川など  
大きな河川

りゅうそう  
流藻川など  
中小河川



平成28年熊本地震で堤防が沈下。  
大型土のうによる応急復旧後、6月  
の大雨により堤防決壊（益城町）

堤防等が一部壊れたり、  
弱くなっているおそれ

## 高潮



沿岸部では地盤が沈下し、8月  
の大潮では八代港で浸水が発生

地盤が沈下し、  
浸水しやすい状況

## 土砂災害



平成28年熊本地  
震後、6月の大雨  
により土砂災害が  
発生（南阿蘇村）

地盤がもろく  
なっているおそれ

危険性の高まりから、警報等の基準を引き下げ

## いつもより早く警報が発表されます！早めの避難行動を！

いつもより低い水位で避難行動を！

【国】球磨川（遥拝堰下流）

【県】氷川、砂川、大鞘川、五丁川、  
八間川、鏡川、水無川

いつもより少ない雨で避難行動を！

熊本県 熊本市、八代市西部、宇土市、  
宇城市、美里町、氷川町

いつもより低い潮位で  
避難行動を！

熊本県 宇城市、氷川町、  
八代市西部

いつもより少ない雨で  
避難行動を！

熊本県 宇城市、氷川町、熊本市、  
八代市、宇土市、美里町、益城町、  
合志市、大津町、西原村、御船町、  
上天草市、芦北町、嘉島町、  
山鹿市、菊池市、菊陽町、水俣市、  
天草市、津奈木町、甲佐町

（このほか、長崎県、鹿児島県の一部）

# 避難情報（警戒レベル）とは

市町村からの避難情報発令前でも自らの判断で避難しましょう

| 警戒レベル            | 状況                                                                                                    | 住民がとるべき行動          | 避難情報等                             |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|-----------------------------------|
| 5                | <br>災害発生<br>又は切迫     | 命の危険<br>直ちに安全確保!   | きんきょうあんぜんかくほ<br><b>緊急安全確保</b> ※1  |
| <警戒レベル4までに必ず避難!> |                                                                                                       |                    |                                   |
| 4                | <br>災害の<br>おそれ高い     | 危険な場所から<br>全員避難    | ひなんしじ<br><b>避難指示</b>              |
| 3                | <br>災害の<br>おそれあり     | 危険な場所から<br>高齢者等は避難 | こうれいしゃとうひなん<br><b>高齢者等避難</b> ※2   |
| 2                | <br>気象状況悪化           | 自らの避難行動を<br>確認する   | レベル2<br>大雨・土砂災害・氾濫・高潮注意報<br>(気象庁) |
| 1                | <br>今後気象状況<br>悪化のおそれ | 災害への心構えを<br>高める    | 早期注意情報<br>(気象庁)                   |

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。  
また、警戒レベル相当情報(氾濫発生情報、土砂災害警戒情報など)が発表されたとしても、必ずしも同時刻に同じレベルの避難  
情報が発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者や障害のある人、妊産婦、乳幼児連れの人など、避難に時間がかかる人は避難を開始するタイミングです。  
それ以外の人も、必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。



ハザードマップを確認し、自宅の災害リスクと、  
取るべき行動を確認しましょう。



「避難」とは「難」を「避」けることです。  
安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。  
屋内で安全を確保することも考えられます。  
※屋内安全確保は「3つの条件」を満たす場合に検討する行動です。  
詳細は裏面を確認しましょう。



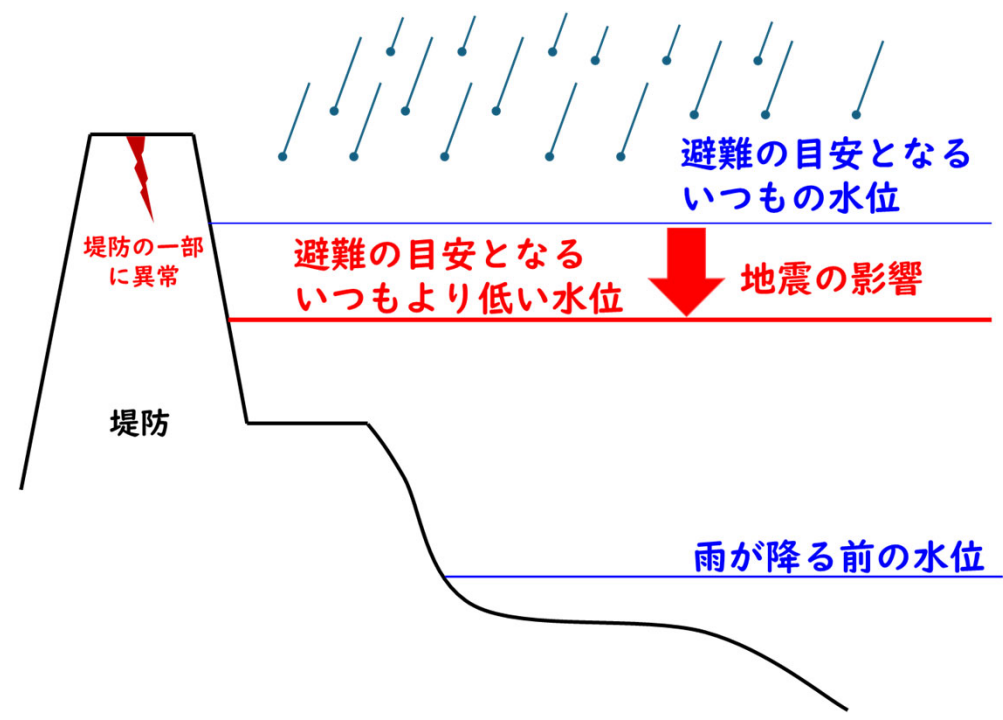
ハザードマップポータルサイト

避難に時間のかかる  
高齢者や障害のある人、  
妊産婦、乳幼児連れの人などは、  
**警戒レベル3高齢者等避難で  
危険な場所から避難しましょう。**

**警戒レベル4避難指示までに  
自らの判断で危険な場所から  
全員避難しましょう。**  
※避難勧告は廃止されました。  
(令和3年5月20日から)

警戒レベル5は、  
すでに安全な避難ができず  
命が危険な状況です。  
**警戒レベル5緊急安全確保の  
発令を待ってはいけません。**

## 例えば、洪水



○堤防等が一部壊れたり(※)、弱くなっている  
おそれがあるため、警報等の基準を下げて  
運用をしており、  
**いつもより低い水位で警報が発表  
されます。**

(※)地震により一部壊れた堤防は、応急復旧済みです。